

未成年者飲酒禁止法案特別委員會議事速記第二號

(1100)

大正十一年三月二十四日(金曜日)午後二時三十五分開會

○委員長(侯爵蜂須賀正韶君) ソレデハドウゾ……

○三宅秀君 私ハ昨日聊カ差支ガゴザイマシテ、御質問ガイロクアツクサウデアリマスガ、其席ニ居ル事ガ出来マセヌデ、甚ダ残念デゴザイマシタガ、從來度、此委員ニモナラ居リマスシ、又質問モ諸員カラ出テ居リ、警保局長、衛生局長、並ニ文部省ノ普通學務局長邊リニ向テハ、殆ド私共質問ヲスル餘地ガナイト存ジマスガ、其後新シク出来シタ社會局ト云フ所デハ、斯ウ云フ未成年者ノ、不行跡ノコトヲヤリマス者ニドノ位御關係ガアルモノデアリカ、矢張サウサフ子供ノ癖ニ、酒ヲ飲ムト云フヤウナ惡習ニ相違ナイノデアリマスカラ、之ヲ法律ヲ以テ禁スルト云フ程ニハ至ラヌ迄モ、何ト力壓絶スルヤウニ、社會ガ世話ヲナサルモノデアリカ、何カ賑恤救濟ト云フヤウナモノバカリ社會局ハ關係シテ居テ、少年ノ惡イヤウナ者ナドハ、之ヲ抑壓ナサル權能ハナイモノデアリカト云フコトヲ、最初ニ承ハッテ見タイト思ヒマス

○政府委員(田子一民君) 御答致シマス、只今社會局ノ權限ノ御尋ネニ承リマシタガ、未成年者ニ對シマスル酒ノ問題ニ付キマシテハ、子供ノ保護ヲ致スト云フコトヲ、義務上主管ヲ致シテ居リマスカラ、子供ノ保護スル意味ニ於テ、酒ヲ禁スルト云フコトニ付テハ、社會局ニ於テモ主管ヲ致シテ居ルト考ヘルノデアリマス

○三宅秀君 子供ヲ保護スルト云フ方ノデアリマスルト、ドウ云フ意味ニ立入ッテ解釋ヲ下シテ宜イカ、チヨット私ニモ分リ兼ねマスガ、子供ヲ十分養フト云フヤウニシマスルニハ、矢張親ノ保護カラシテ掛ラナケレバナラヌ、此親ガ酒ヲ飲ンデ貧乏ラシテ居ル、其爲ニ子ノ養育ガ出来ヌト云フ様ノ、保護ノコトニ立至ッテ來ルデセウカ、親ノ不行跡ノ方カラ立入ッテ、子供ノ不行跡ノ方迄ハ、ドウモ間接ニナッテ來テ及バヌカト思ヒマスガ、子供ノ保護ト云フト、未成年者ガ酒ヲ飲ンデ、ソレガ身體ノ爲ニ惡イトカ、ナントカ云フ方ノ事ナラ、或ハ保護ノ中ヘ這入ラウカト思ヒマスケレドモ、此法案ナゾノ精神ナゾカラ云ヒマスルト云フト、只今ノ御説明デハ餘程社會ハ、遠イ所ニ立ッテ居リヤシナイカニ考ヘラレマセヌカ、モウ少シ細カイ御説明ガ欲シイノデアリマス

○政府委員(田子一民君) 從來未成年者ノ飲酒ニ關スル問題ニ付キマシテハ、警保局デ所管タイシテ居リマス、其趣旨

ハ本法ガ施行エナリマスレバ、之ガ保護ヲシマスル場合ニハ、罰則ヲ以テ臨ムト云フコトデアリマス、警察ノ取締ノ範圍ヲ問題トシテ、警保局ガ所管ヲ致シテ居リマス、最近ニ衛生問題ト關係ガアリマス云フコトカラ、衛生局ニ於テハ、段々研究ヲシテ、其方デ所管ヲスル様ニナッテ居ルノガアリマス、而シテ社會局ニ於キマシテハ、兒童保護、近頃兒童保護ハ總テノ不良少年、又ハ異常兒童、斯ウ云フヤウナ兒童ヲ初メトシマシテ、兒童ノ保護同ニ關スル一切ノ規定ニ關シテハ、社會局ニ於テ研究シ、又相當法制モ出タト云フコトデアリマスカラ、關係ガナイトハ申上ゲラレナイト思フノデアリマス、併ナガラ所管ニ付キマシテハ、只今申シマシタヤウナ局ニ於テ所管ヲ致シテ居リマス

○三宅秀君 實ハ之迄再三此法案ガ出マシテ、一度ナラズ兩三回モ此委員ニナリマシテ、之迄ハ何時モ私ハ不賛成ノ方ニ立ッテ居リマシタガ、今少シ此警察的デナク、社會局ノヤウナモノガ立ッテ居ルコトデアリマスルカラ、矢張兒童保護ト云フ方ノ意味カラシテ、何カ御世話ガ出来ルコトカト存ジテ、其方ガ御世話ガ届クヤウナラバ、此度ハ此案ニ賛成シヤウカト實ハ思ヒ居リマシテ、社會局ノ事ヲ承リマシタガ、管轄ガサウ云フヤウナ譯デアアル、矢張警察ノ手デ、警察的ノ保護ヨリ外出來ヌト云ハレマシテヤ、一向得ル所ガナイヤウニ實ハ思ヒマスガ、其點ガ薄クナツヤウニ考ヘマスノデアリマス、併シ此法ノ事ハ幾ラ御尋ネラシマシテモ、所管論カラシテ、唯所管ノ範圍ト云フモノデ御説明ニナッテ、其處ニ城郭ヲ郭ヘテ御出ニナリマシテヤ、私共ニハドウモ如何トモ致方アリマセヌガ、何トカ警察ト相俟ッテ、衛生ナゾノ所ノ點カラ離レテ、詰リ不行跡ト云フコトノ取締ヲナサル御手段ハナイモンデアリマセウカ、モウ少シ其處ヲ親切ニ御説明ヲ伺ヒタイノデアリマス、ソレカラ是モ所管ガ違ヒマスカラ、今日ハ警保局長ガ見エマセヌカラ仕方ガアリマセヌガ、段々此法案ヲ見マスト云フト、未成年者ガ酒類ヲ飲用スルコトヲ得ストアリマシタ切リデ、何處返シテモ、其惡イコトヲ致シマシテモ、本人ハ些トモ迷惑ニモ、痛イコトモ、痒イコトモナイヤウニ見エマスガ、外ノ罰ヤ、何カハ、裁判加重ト云フヤウナ規定モアリマスケレドモ、是ハ本人ガ何處酒ヲ飲ンデ、御前不行跡ヲヤナイカト云フテ、ソレデ

モ云フコトヲ聽カナイト云フヤウナ惡習慣ヲ續ケル者ニ對シテ、何モ制裁モナイヤウデアリマスガ、徴戒スルヤウナ手段ガ見エテ居リマセヌ様デアリマスガ、是等ハドウモ積リデアツクデセウカ、詰リ提出ガ衆議院ノ提出デアルカラ、其處迄ハ御研究ガ出来テ居リマスガ、出來テ居リマセヌカ、○政府委員(田子一民君) 只今御尋ネノ中、社會局ニ關係シマス所ダゲハ、私ヨリ申上ゲマスルガ、飲酒ト少年ノ關係ニ付キマシテハ、從來ノ歴史ト沿革ヲ申マシタノデアリマス、只今社會局ニ於キマシテハ、兒童保護ノ法制ナゾモ整理ヲ……準備ヲ致シテ居ル次第デアリマス、其中ナゾニ於キマシテハ、子供飲酒ニ關スル點ナゾモ考慮シテ、成案ヲ得ヤウト考ヘテ居リマス、御承知ノヤウニ、英吉利ノ如キ「チルドレンス、アクト」ヲ持ッテ居ル國ニ於テハ「チルドレンスアクト」ノ中ニ、斯ウ云ウモノガ這入ッテ居リマス、又亞米利加ノ七十年ノ發達ヲ調べ見マシテ、得ル所ニ依リマシテ、子供ノ保護ニ付キマシテ規定ラシテ居ル所ニハ、或ハ人口法ノ出テ居ル所モアリマス、是等ハ社會局ガ今後施設ヲスルト云フコトニナリマスレバ、矢張一般ノ「チルドレンス、アクト」ノヤウナ中ニ入ルダラウト思フ、サウシテ他ノ局課ノ仕事トノ聯絡ニ付キマシテハ御承知ノヤウニ、只今子供ノ保護ノ爲ニハ、東京市ニハ兒童保護團ナルモノガ出來テ居リマス、又大阪方面ニハ方面委員ト云フモノガゴザイマシテ、是ハ大分權限ノ廣イモノデゴザイマスケレドモ、其中ニハ、矢張子供ノ保護モ加ハッテ居ルノデアリマス、又他府縣等ニ於テハ、濟生顧問、或ハ復審デアルトカ、サウ云フコトデ、段々子供ノ保護等ニ付テモ、任意ニ働ク者ガ出來テ參テ居リマス、從テ社會局ト致シマシテハ、斯ウ云フ様ナ法ガ出來レバ、自ラ聯絡ヲ保ッテ、兒童法案等ノ規定ニ依テモ、之ガ保護ノ實ヲ學ゲルコトト思ヒマス、去リナガラ本案ニ現レテ居ル所ハ、詰リ科量ニ以テ臨ンデ居ル、罰則ヲ以テ臨ンデ居ルカラ、其點ニ付テハ、警保局ガ警察權ノ手ヲ持ッテヤルコトデアラウト考ヘマスカラ、私ノ兒童保護論ノヤウナ「フライヴェー」トノモノデハ、此實行ニ付テハ、直接ノ機關トナルコトハ難シカラウト思フ、但シ聯絡ヲ保ッテ行クト云フコトハ、十分ノ力ヲ備ヘヤウト思ヒマス

○三宅秀君 本案ノ提出サレマシタ根本君ハ、衆議院ノ速記録ヲ見マスト云フト、之ニ附帶シタ、英吉利ノ北ノ方ノ、又「スカンディナヴィヤ」ノ中ノ法律ナドヲ新クニ追加シテ出シテ居ラレマスガ、ソレ等ヲ見マスト、十四歳以下ノヤ

ウナ者ニナテ、未成年ト云フ風ノコトニナテ居ラヌヤウデアリマス、只今社會局長ノ言ハレタヤウニ、英吉利邊リデ「チルドレンス、アクト」ト云フヤウナモノヲ、別ニ出シテ居ラレマスレバ、斯ウヤウナコトヲ皆分割シテヤルニ都合ガ好イ、日本デハ漸ク昨今少年法、矯正院法ナドガ本院ヲ通過シテ次第デアリマス、少年矯正院法ト云フヤウナモノヲ以テ、其中デ斯ウ云フ事柄ヲ取締ラウト云フ譯ニ參リマセスト思ヒマス、少シ方面ガ違フヤウデアリマスガ、又大阪邊リニモ色々社會事業トシテ、サウ云フ小供ヲ保護スル所ガ出來テ居ルヤウデアリマスガ、ソナモノデナク、モウ少シ保護院ノ中へ收容シテ兒童デナク、普通父兄ノ許ニ居リマス、家庭ノ内デ惡イ習慣ヲ止メト云フヤウナ風ノコトニ及ボス手段ガ出來マセヌ以上ハ、何ダカ今ノ所デハ少シ不完全ノヤウデアリマス、或ハ此法案ヲ以テ、其足ラナイ所ヲ補テ置カウト云フ位ノ御趣旨ナラ、兎モ角サウデナケレバ、私共ハ警察的ニ行カナイデ、社會局ノ方ノ仕事デ以テ、保護ト云フカラ望ムノデアル、何處マデモ警保局ニ依頼シテ、巡査ノ目ノ下デ、サウ云フコトヲヤルト云フノハ、實ハ私共本意デナイ、モウソレデ私ノ御尋ネスルコトハ……尙ホ今ノ殆ド惡習慣ニナテ、何處ヒラレテモ改後ノ情ガ見エナイ、ト云フヤウナ手古摺者ハドウ云フ風ニ爲サル御積リデアリマスガ、ソレモ承テ置キタイ

○政府委員(河原田稼吉君) 途中カラ伺ヒマシタノデアリマスガ、大體御承知ノ通り、未成年者喫煙禁止法ト云フノガアリマス、ソレノ施行ニ付キマシテハ、大體出來ルタケ説諭シマシテ、器具、機器ヲ沒收シタリ、所謂強制的ノ處分ヲシマスノハ先少ナク、大體何處デモ説諭シテ、説諭主義デ行カウト云フヤウナ條件ニナテ居リマス、從テ未成年者飲酒禁止ノ問題ニ付キマシテモ、矢張出來ルダケ、若シ是ガ成立致シマスル曉ニハ出來ルダケ、矢張説諭シテ、サウシテ心ヲ直サセルト云フコトデ行クノガ、至當デナイカト存ジテ居リマス

○大谷嘉兵衛君 近來未成年ノ飲酒ノ弊ガ益々殖エルト云フコトヲ言フ人ガゴザイマスガ、ソノラハドウ云フ、當局邊リデハ統計ナリ、材料ナリヲ御手ニ御持チデスカ、伺フテ見タイノデスガ、是ハ法律ニナテ居ナイデ、マダ警察ノ手ニ觸レテ居ナイノデアリマスカラ、度數ヲ以テ統計デ御擧ゲニナルコトハ出來マスデスケレドモ、ソレハサウ云フ世間ノ噂ダケデアリマスガ、實際益々殖エテ參ッノデアリマスカ、是等ハ飲食店ヤ、何カノ御視察等デ以テ、何カ分ッテ居ル所ノ材料ガゴザイマスルデスカ

○政府委員(潮惠之輔君) 私カラチヨット御答申上ゲマスガ、御話ノ通りナカク、之ヲ統計的ニ調査致スト云フコト

ハ、困難デゴザイマシテ、數字ヲ以テ既往ノ趨勢ヲ申上ゲルコトノ出來ナイノハ甚ダ遺憾トシテ居リマス、ケレドモ之ヲ見方ナリ色々方法ニ依リマシテ、例ヘバ未成年者邊リガ一面カラ言ヒマス、色々趣味ノ變化ニ依リマシテ、「アルール」ニ違ザカルト云フ風ナ様子モ見エル、一方ニハ都會地ナドニ於テ、極メテ便利ナ「バー」デアリマス、誰デモ這入ッテチヨット一杯ヤレルト云フヤウナ設備モアルノデアリマスカラ、其方面カラ見ルト、二十歳以下ノ者デモ、酒ニ接スル機會ガ多イ、斯ウ云フ風ニモ見ラレル、併ナガラ色々文部省邊リデモ教科書ニ酒ノ害ヲ説キ、或ハ民間ノ禁酒ニ關スル考トカ、廣ク社會學等ニ於テモ、追々酒ノ害惡ヲ説キ、又青年團體ノ如キモノモ、唯徒ラニ昔ト違フテ、追々自覺ヲシテ居リマスカラ、大體カラ見マスルト、以前ニ増シテ、未成年者ガ酒ヲ飲ム傾向ガ著シイト論結スルコトモ出來ナイカト考ヘマス、唯併ナガラ私共ガ大凡ノ觀察ヲ致シマスダケデ、又人ニ依テハ見方モ違ヒマスデアリマセウ、是ガ統計デ示サレヌ、甚ダボシヤリシテ御話デアリマシテ、大體左様ナ様子デナカラウカト思ヒマス

○男爵神田乃武君 此禁煙法ヲ取締法ガ出來マシテ以來、未成年者ノ喫煙ノ犯罪者ハ如何ナ様子デゴザイマスカ

○政府委員(河原田稼吉君) 大正十一年ノ御參考マデニ申上ゲマス、總數ニ於テ五千五百二十三人ト云フコトニナテ居リマス、其中、説諭ニ止メマシタ人員ガ五万四千八百十二人ト云フ狀況ニアリマス

○子爵清岡長吉君 紐育トカ、華盛頓ニ於キマシテ禁酒シタ爲ニ、勞働ノ能率ガ大變ニ減ジタト云フ説ガゴザイマスガ、果シテ事實デアリマスカ、事實トシタナラバ、禁酒ハ國ノ上カラ見テ、餘リ利益デナイヤウニ考ヘマスガ、殊ニ日本ニ於テハ、十七八頭カラ既ニ一人前ノ働キ手ニナテ、勞働ニ從事スル工業未成年者ガ、禁酒ト云フコトニナルト、勞働能率ガ減ズルヤウニナルデアリマスカラ、サウスレバ國ノ上カラ見テ不利益ト考ヘマスガ、ドウ云フヤウナ御考デアリマスカ

○政府委員(河原田稼吉君) 亞米利加ノ絕對禁酒ノ結果ニ付キマシテハ、是ハ亞米利加、其モノニ於キマシテモ、隨分贊否ノ論ガ分レテ居ルノデアリマス、ソレハ私共ノ手許ニ屆キマスモノヲ見マシテモ、アチアラハ觀察シテ來タ者ノ話ニ依リマシテモ、或人ハ亞米利加ノ禁酒ハ全ク效ガナイ、表面ハ飲マスケレドモ、裏面ニ於テハ飲ンデ居ルト云フ者モアリ、或ハ只今ノ御話ノヤウニ、ソレガ爲ニ職工ノ生産能率ガ減殺シテ居ル、從テ禁酒ガ失敗アルト云フヤウニ批評イタシマス者モアリマスケレドモ、一方ニハ全然サウ云フ事ヲ認メナイデ、假リニサウ云フ事ガアルニ致シマシテ

モ、ソレハ一時ハサウ云フ事ガアルニシテモ、國家百年ノ上カラ言ヘバ、禁酒ト云フモノハ、亞米利加ニ於テハ確ニ成功デアルト云フ議論ヲ致シテ居リマス、是等ノ兩方面ノ議論ヲ參酌イタシマシテ、私共今日考ヘテ居リマスル所デハ、固ヨリ亞米利加ニ於テ禁酒ヲシタ事ハ、亞米利加ノ將來ノ爲ニ善カルベク希望シテ居リマスルガ、色々議論モアリ、事情モアルノデアリマスルカラシテ、此問題ニ付キマシテハ、一概ニ亞米利加ノ執行政策ノ可否ヲ評スベキモノデナク、今少シク研究ヲ致シテ見タイト考ヘテ居ルノデアリマス、只今申上ゲマスルヤウニ、是ハマア人ニ依テ、人ノ場合ニ依テ、趣味ニ依テ、立論サルルノデアリマスカラ、アチラノ報告ナリ、土產話ヲ聽キマシテ、一概ニドレヲ信ズルト云フ譯ニ參ラスノデアリマス

○三宅秀君 此際茲デ辯明ト申シマシテハ、可笑シウゴザイマスケレドモ、衆議院デ、其委員ガ討論イタシテ居リマスル時分ニ、自分ガ會テ茲ノ演壇デ申シタ事ヲ聽キ誤ッテ、委員會ノ席デ陳ベマシテ居リマス、デ私ガ迷惑イタクシテ居リマスカラ、此席デ辯明イタシテ置キマス、私ガ會テ未成年ト云フ事カラシテ、十七八位ノ、彼ノ働キ盛リノ農夫等ガ、マダ徵兵ニ行カナイデ農業ヲ營ンデ居テ、ソレガ終日ノ勞ヲ慰スル爲ニ、一杯ノ酒ヲ飲ムト云フヤウナ風ノ事ハ、却テ許シタ方ガ生産力ガ殖ヘハシナイカ、ソレガ生産力ヲ害スト云ヒ、或ハ生産力ヲ促ガスト云フヤウナ事ヲ、會テ此演壇デ述べタ事ガゴザイマス、ソレヲ聽キ誤リマシテ、三宅博士ハ生産能力ヲ増スト言フタト云フハ、終日働イ此法案ニ反對ト云ハレテ居リマス、私ノ申スノハ、終日働イテ、其勞働ヲ慰メル爲ニ一杯ヤレルト云フ、ソレナラ宜シカラウト信ジテ、是マデ始終反對シ來タノデアリマス、ソレニ年齡ニ付テ問題ガ起リマシタ時分ニ、十三四マデノ子供ガ飲ンデハ衛生上甚ダ宜クナイ、併シ十七カラ上ノ者ハ大人ト同ジダカラ、飲ンデモ宜カラウト云フ説ガ起タリ、何カシマシタ時ニ、衆議院デ今ノヤウナ事ヲ申シタノデアリマス、私ハ今日デモ十七八歳ノ働キ盛リノ者ハ、至クソナ事ヲシテ禁ジテ仕舞フヨリハ飲ンデ聊カ妨ゲナイ、衛生上ノ方ノ側カラ聊カ妨ゲナイト云フノデ、昔モ今モ説ハ改メテ居リマセヌ、寧ロ是ガ年齡問題ニナリマシテ、英吉利アチラデヤッテ居リマス通り、十四歳以下ハ飲ンデヤイカヌト云フナラ、面白クゴザイマスケレドモ、未成年ノ屈強ノ者ガ飲ンデモ衛生上ト生産能力ヲ減ズルト云フコトハ、抑、陳腐論デ、詰リ是ヨリ先キ兵役ニ就クニ都合ガ宜クナイ、故ニ飲酒ノ習慣ヲ付ケテ置イテハナラヌカラ、豫メ子供ノ中カラ禁ジテ置クト云フ方ノ趣意デ、此法案ハ出來テ居ルモノト存ジマス、尙ホソレニ付テ、今ノ社會局アチラデ以テ十分保護

ニシテ、國家百年ノ上カラ言ヘバ、禁酒ト云フモノハ、亞米利加ニ於テハ確ニ成功デアルト云フ議論ヲ致シテ居リマス、是等ノ兩方面ノ議論ヲ參酌イタシマシテ、私共今日考ヘテ居リマスル所デハ、固ヨリ亞米利加ニ於テ禁酒ヲシタ事ハ、亞米利加ノ將來ノ爲ニ善カルベク希望シテ居リマスルガ、色々議論モアリ、事情モアルノデアリマスルカラシテ、此問題ニ付キマシテハ、一概ニ亞米利加ノ執行政策ノ可否ヲ評スベキモノデナク、今少シク研究ヲ致シテ見タイト考ヘテ居ルノデアリマス、只今申上ゲマスルヤウニ、是ハマア人ニ依テ、人ノ場合ニ依テ、趣味ニ依テ、立論サルルノデアリマスカラ、アチラノ報告ナリ、土產話ヲ聽キマシテ、一概ニドレヲ信ズルト云フ譯ニ參ラスノデアリマス

サセルヤウニナラバ、本員モ賛成シテ見ヤウカト存ジマシ
テ、色々先刻來御尋ね致シテ居ル次第アリマス、チヨット
生産力ヲ増スト云フコトデアリマセヌ

○委員長(侯爵蜂須賀正韶君) ソレハ辯明デスナ

○子爵清岡長吉君 昨日來色々御意見ガアリマシテ分リマ
シタガ、要スルニ有ルカ無イカト言ヘバ、無イヨリ増シト云
フ御趣意ト信ジマス、政府ハ是ニ對シテ同意ヲ與ヘテ居ル、
ソレナラバ何故ニ政府ハ法律案トシテ提出セラレタノデア
ルカ、兎ニ角ニハ多年ノ問題デアアルカラ、内務大臣ハ何カ御
成案ガアルノダラウト思ヒマスカラ、此際内務大臣ノ御出
席ヲ願ヒマシテ、御成案ヲ承リタイト思ヒマス

○大谷嘉兵衛君 私ハ昨日伺ッタノデ、モウ疑フ餘地ハナイ、
何時デモ……私ニ於キマシテハ、能ク政府委員ノ説明ヲ承
リマシタカラ、モウ伺フ所ハナイ、是カラ意見ヲ述ベテ宜イ
ト云フ御話デアリマシタラバ、申上テ宜シウゴザイマス

午後三時十一分休憩

午後三時二十四分開會

○委員長(侯爵蜂須賀正韶君) ソレデヤ是ヨリ開キマス、
大臣ガ御差支ガアツテ、次官ガ見エマシタ

○子爵清岡長吉君 此未成年禁酒法ト云フモノハ毎年衆議
院カラ提出セラレテ、政府ニ於テモ、同意ヲ與ヘラレテ居ル
ヤウデアリマスガ、果シテ必要トスレバ、何故衆議院ノ提出
ヲ待テ居ラレテ、サウシテ政府カラ提出セラレヌノデアリ
マスガ、ソレヲ伺ヒタイト思ヒマス、是ハ多年ノ問題デアリ
マスカラ、政府ニ於テモ御成案ガ立ッテ居ルヤウニ承ッテ居
リマスガ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(小橋一太君) 御答申シマスガ、此未成年禁酒
法ハ御承知ノ通り、大分長イ年月ヲ經、度々コチラヘ參ッテ
居リマスガ、此衆議院提出ノ案ガ出マシタニ付テ、政府ガ大
體同意シ理由ハ、既ニ政府委員カラ一應申上ゲマシタラウ
ガ、是ハ未成年者ノ衛生上カラ見テ、又教育上カラ見テ、結
構ナ案デアリマスガ、長イ間政府ニ於テモ賛成ハシナ
ガラ、積極的ニ出サナカ。タノハ、一面ニハ此法ノ權威ト云
ヒマスルカ、禁酒法ヲ設ケナガラ、其實行ガ十分ニイカナイ
ト云フノデ、躊躇シテ居リナガラモ、事柄其モノハ良イコト
デアルト云フ様ナ意味デ、賛成シテ來ッタノデアリマスガ、
今日ニ於テモ積極的ニ出スニ付テハ、今衛生局ニ於テ案ガ
アリマスルガ、マダ内務省トシテ審議ヲ遂ゲテ居リマセヌ
シ、社會局ニ於テモ、兒童ノ保護ガ今研究中ニ屬シテ居ルモ
ノデ、是ハ酒ニ關スルノデナクシテ、廣ク兒童ノ保護ト云フ
ヤウナ調査モ致シテ居リマスノデ、今直ニ内務省ノ成案ガ

アル譯デハナイノデアリマスガ、併ナガラ一面衆議院案ト
シテ提出サレタモノガ、是ガ御協賛ヲ經テ、兩院ヲ通過シテ
實行サルルコトニ付テハ、政府トシテハ同意シテ宜シイ、而
カモ是ガ實行サレタ場合ニ、未成年者ノ禁煙法ヨリモ、比較
的其方ノ取締ガ出來ルダラウト云フ考モアリマスルノデ、
今直ニ政府案トシテ出スカタ云フコトヲ、ハッキリ申上
ゲル程度ニ至テ居リマセヌガ、衆議院案ニ賛成スルノハ、
ソレ位ノ程度デ賛成シテ居ルヤウナ次第デアリマス

○子爵清岡長吉君 若シ此案ガ貴族院ニ於テ、否決イタシ
マシタ場合ニ於テハ、政府ニ於テ最近ニ此案ヲ御出シニナ
ルト云フ御考ハナイデアリマスガ

○政府委員(小橋一太君) 衛生局長カラモ申上ゲマシタラ
ウガ、衛生上カラノ見地カラシテ、此酒精含有飲料ニ對シテ
ハ、未成年者保護法ト云フモノヲ制定シタイト云フコトデ、
衛生局ニ於テモ既ニ取調ベテ居リマスヤウナ譯デアリマス
シ、一面ニハ社會局ニ於テモ、兒童ノ保護ト云フ關係カラ、
酒バカリデアリマセヌガ、廣キ意味ニ於ケル、法律ノ制定ヲ
今研究シテ、ソレニ對スル種々ナル調査モ出來テ居リマス
カラ、ソレ等ノ關係ニ於テ、適當ナル案ヲ得マシタラバ、
積極的ニ政府カラ、出スコトガアラウト思ヒマスルガ、是ハ
單リ未成年者ノ禁酒法ノミノ問題トセズシテ、モウ少シ研
究シテ、内務省トシテ廣キ意味ノ案ヲ出シタイト考ヘテ居
リマス

○三宅秀君 モウ一遍伺ヒマスガ、只今政府委員ノ御答ニ
依リマスルト、積極的ニ適當ナ法案ヲ得タラバ、ソレヲ出
スカモ知レヌト云フコトデアリマスガ、此法案ガ假令通過
イタシマシテモ、是デハ如何ニモ十分ナモノ、ヤウニ私共
ハ考ヘマスガ、丁度先刻ノ過激思想ノ宣傳ノ如キコトニ付
テモアリマスル通り、今誠ニ適當ナ良案ヲ得ナイケレド
モ、是ダケヲ通過サシテ置キサヘスレバ、又新考案ガアツテ
良イモノガアレバ、其方ヲ出サウ、其過渡ノ間ニ合シテ置ク
方法ト申ウテト云フヤウナコトガ、今日午前ニモアリマシ
タガ、是ハ先づ假リニ兩院ヲ通過シタラバ、之ヲ施行シテ置
ク、更ニイロク、衛生局、社會局等ノ各局カラ提案ヲ得テ、
之ニ勝ルモノガ出來タラバ、之ヲ以テ代ヘヤウト云フヤウ
ナ御約束ガ出來マスガ、ドウデスカ

○政府委員(小橋一太君) 此案ニ付テノ考ヘハ、先刻申上
ゲマシタ通りデアリマスガ、此案ガ通ルト云フ事ハ、衛生上
カラ見テ、又社會教育上カラ見テモ宜シイコトデアラウ、併
シ只今ノヤウニ、此案ソレ自身ニ付テハ、多少不備ノ點ガア
ルヤウナ御意見モアリマスノデ、先刻申シマスヤウニ、衛生
局、社會局兩局、並ニ警保局等ノ關係モアリマスガ、此内務
省ノ關係局ニ於テ、種々此問題ニ付テ研究イタシテ居リ

マスノデ、慎重ナル調査ヲ遂ゲテ、適當ナル案ヲ得テ、サウ
シテ兒童保護トカ云フヤウナ案ヲ出シマスニ付テ、此禁酒
ノ問題迄モ、其處ニ及ボスコトガ出來レバ、仕合デアリマス
カラ、其場合ニ、ソレガ出タ場合ニ、此法案ヲ改正スルカ、若
クハ此法案ヲ其中ニ包含セシメルコトニナリマスガ、何レ
カニナルダラウト考ヘテ居リマス、保健衛生上カラモ、社會
教育上カラモ、是等ニ對シテハ、内務當局ノ十分ノ努力ヲ致
シタイト云フ考ヲ持ッテ居ル次第デアリマス

○男爵清水資治君 他ニ御質問、御意見等モゴザイマセヌ
ケレバ、モウ討論ニ移ッテ居ルコトト考ヘマス、最早御採決
ニナッテハ如何カト思ヒマス

○委員長(侯爵蜂須賀正韶君) モウ外ニ御質問ハゴザイマ
セヌカ

○子爵清岡長吉君 昨日日意見ヲ發表イタシマシタガ、
即チ之ヲ賛成シナイ一人デゴザイマス、理由ハ昨日述ベマ
シタカラ、モウ再ヒ申上ゲマセヌ

○江原素六君 私ハ意見デナク、是非此案ノ通ル様ニ諸君
ニ嘆願申上ゲルノデアリマスガ、未丁年者ガ酒ヲ飲ム、保護
バカリナイ事デアリマス、未丁年者ガ酒ヲ飲ム、而シテ後ニ
必ズ娼妓ニ關係シマス、ソレガ爲ニ、青年ニ酒ヲ飲ム者ノ多
イ、村落ニハ、非常ニ昨今貧困ニ陥リ、微毒ガ殖エルト云フ
コトハヒドイモノデアリマス、是等ノコトハ餘程青年ノ爲
ニ、生涯ノ不幸ヲ蒙ルノデアリマスカラ、出來得ル限ル未成
年者ニハ、酒ヲ飲ムト云フコトハ青年ノ、人間ノ生涯ノ幸福
ヲ維持スル爲ニ、止メテ置ク必要ガアルト思ヒマスカラ、希
クハ、ドウカ本案ノ通ルヤウニシタイト思ヒマス、能率ノコ
トモ色々アリマスガ、私ノ隣村ノ、駿河ノ鷹根村ト云フ村ノ
村長ガ禁酒ヲヤリマシテ、村役場ノ者殘ラズ禁酒ヲ致シマ
シタ、サウスルト前夜ニ早ク寢ルカラ、時間通りニ人ガ出テ
參リマシテ、事務ヲ執ルノデ、是迄毎晩電燈ヲ點ケナケレバ
用ガ出來ナカッタモノガ、晝少シ過ギルト、結繩ニ由來ノ事務
ガ片付イテ困テ困ル、サリトテ郡役所カラモ人ガ來ル、縣廳
カラモ達シガ來ル、出產届ヤ、死亡届モ來ルカラ、空ケル譯
ニハイカヌガ、非常ニ用ガ掛テ、困テ困ルト云フコトガ、實
際ノ話デアリマスガ、サウ云フ風ニ酒ヲ飲ミマスルト云フ
ト、朝寢ヲシタリ、何カスルト云フ譯デ、酒ト云フモノガ
概シテ能率ヲ進メルト云フヤウナコトハ、ドンナモノデア
リマセウカ、餘程研究問題デアリマス、兎ニ角未成年ノ時
ニ、酒ヲ飲ンデ娼妓ニ關係スルト云フヤウナ事ハ、本人ノ爲

ニ非常ニ禍デアリマスカラ、ドウカ通ルヤウニシタイト思ヒマス、又教育ノ力ト云フコトモアリマスケレドモ、孔子ノ云ハレタ、知ラシムベカラス由ラシムベシト云フコトハ、今日デモ必要ナコトデアリマス、ベカラズト云フコトハ不可能ノコトデ、禁ズルト云フ言葉デハナイ、衛生ト云フコトヲ教ヘテ、サウシテ自ラ豫防スルト云フコトデナク、矢張傳染病豫防法ト云フモノガアッテ、初メテ豫防ハ出來ル、種痘法ト云フモノガアッテ、種痘ト云フモノガ出來ル、之ガ恐レベキモノデアルカラ、唯種痘ヲシロト云フタダケデハ、出來マセヌ、矢張法律ヲ拵ヘテ、サウシテ一方ニハソレニ依テ又一方ニハ教育ナリ、衛生ナリヲ以テ、傳染病ノ恐レベキ事ヲ知ラシメ、兩々相俟ッテ、國家ノ事ハ出來ルノデゴザイマスカラ、唯教育ノ力、宗教ノ力、ソレバカリデハ、國家ノ改善ハ即チ可カラズ、不可能デアル、孔子ノ云ハレタコトハ、如何ニモ陳腐デアリマスケレドモ、矢張今日デモ法律ト道德ト教育衛生、其他ヲ併セテ行ク、教育宗教ニ法律ノ助力ヲ得ルト云フコトハ、已ムヲ得ナイダラウト思ヒマス、是ハ教育デヤルンダト云フヤウナコト一點張リデ、反對スル人ナドニアリマスケレドモ、ソレデハ日本ノ今日ノ進歩ハ出來ナカッタラウト思ヒマス、矢張一方法律ノ力ヲ以テ進歩スルノデアリマスカラ、日本ノ如ク微毒ノ多ト云フコトハ、甚ダ遺憾デアリマスカラ、内務省デ完全ノモノガ出ル迄ノ間、斯ウ云フ案ニ依ルコトハ、極メテ國民ノ幸福ニナルダラウト思ヒマス

○大谷嘉兵衛君 私ハ此案ニ付テハ、固ヨリ贊成スルノデアリマス、此案ヲ見マシテ、又學校ノ校長ヤ、其他ニ尋ネテ見マシテモ、或ハナイ方ガ宜イトモ申シマス、又昨日ノ政府委員ノ御話ニ依リマシテモ、矢張先ヅドウカト云フト、有ル方ガ宜イ、唯其法律ニ付テ、實行スル上ニ困難ガアルト云フトコトノ話デ、今日ノ所デハ其上ニ於テ、今ノ政府委員ノ説明ニ依リマスト云フト、之ハ酒ヲ飲ム、飲マナイノハ子供ノ保護、詰リ少年ノ保護ガ必要ナ意味デアル、ソレデ又子供ノ保護ト云フコトニ至リマシタラバ、之ガ即チ護國ノ要ト云ハナケレバナラヌ、若シ之ガ護國ノ要トイタシマシタラバ、國家ノ爲ニ、國民タル者ハ之ヲ防グト云フトハ、義務デアラウト思ヒマス、又酒ハ中毒ト云フコトガアリマス、私ハ戴キマセヌカラ、中毒ト云フコトハ覺エマセヌケレドモ、能クサウ云フコトヲ聞クコトガアリマス、種々ナ事柄カラ考ヘマスト云フト、又一般ノコトカラ考ヘテモ、細イコトハ申シマセヌケレドモ、ドウモ身ヲ持崩スト云フ憂ガアルカト思ヒマス、故ニ唯此一言ヲ述ベマシテ、此案ニ贊成イタシタイノデアリマス、之ハ餘計ナコトヲ申上ゲマスガ、若シ此案ト云フモノガ、不完全デアルト云フコトデアリマシタラ

ラバ、茲ニ意見ヲ附ケテ、此案ノ代リニ意見ヲ附ケテ、政府ハ出シテ貫ヒタイト思ヒマスルノハ、他ニ非ズシテ、詰リ政府委員ノ述べタ子供ノ保護デアル、子供ノ保護位大切ナモノハナイ、之カラ云ヒマスレバ、ドウカ子供ノ保護ヲシテ行カレル様ニ、政府ニ相當ノ法律案ヲ提出セラレルト云フ必要ガアル、斯ウ云フ考ヲ持ッテ居リマス、先ヅ以テ此案ガアリマスカラシテ、此案ニ御同意ヲイタス次第デアリマス

○男爵徳川厚君 私モ此案ニ贊成イタシマス一人デゴザイマスガ、昨日當局ノ政府委員ノ御答辯ヲ伺ヒマシテ、實ハ結局皆サンノ御話ガゴザイマシタ通りニ、先ヅナイヨリハアツタ方宜シイ、第一私ハ此取締ノ方法ニ付キマシテ、連モ不可能デアルト云フコトヲ憂ヒマシテ、伺ヒマシタ所ガ、取締ニ付テハナカクムツカシイ、併ナガラ煙草ノ取締ヨリモ餘程取締易イ、即チ此酒ノ方ハ飲メバ、即チ血管ニ現レル、マタ此煙草ノヤウニ、ナカク歩キナガラ飲ムコトモナイカラ、餘程先ヅ禁煙ヨリモ取締ノ方法モ樂デアル、又尙ホモウ一方ニハ、家庭ニ於キマシテ、親ガ子供ニ意見ヲスル場合ニモ、矢張之ガ一ツノ法律トナッテ居リマスト云フト、兎ニ角法律デ定メラレテアルト云フト、餘程親ノ異見ニモ權威ヲ強クスルト云フトモ、一方ニハアルト思ヒマス、又先刻御話ノ清岡子爵カラ、労働者ノ御話モゴザイマシタガ、實ハ労働者ト申シマシテ、此丁年未滿ノ労働者ノ人ガ、酒ノタメニ其疲勞ヲ恢復スルト云フコトハアルトハ、之ハ餘リ思ハヌノデアリマス、實ハ今マデ酒モ飲マス、又若イ人ガ、其習慣モナイ人ガ、實ハ一日働イテ疲レテ、酒ノタメニ始メテ疲レテ醫スルト云フトモ、モソツト私ハ年ヲ考タ方ニ多クハナイカト思ヒマス、即チ今軍隊デ一日非常ナル労働イタシテ、漸ク歸ヘリマシテ、必ズ其勞ヲ醫スルタメニ、酒ヲ飲ムト云フトハナイ、多少好キナハ酒保ニ行ッテ、買フコトモゴザイマセウガ、天長祝日等ニハ飲ムコトモアリマスケレドモ、此丁年ニ達シタ位ノ、或ハ二十一二位ノ人ガ、必ズ此酒ノタメニ一日ノ勞ヲ慰メルト云フトハ、私ハ事實ニ於テハ少ナカラウト思ヒマス、サウ云フコトノ有リ得ルノハ、先ヅ多ク、妻子ヲ持ツ、田舎デ申シマスト、一日此水田トカ、或ハ山ニ行キマシテ、非常ニ疲レテ、今度ハ日ノ暮レル時ニ、自分ノ家ニ歸ル途中、或ハ一杯ノ酒ヲ飲ムト云フトハ、或ハ馬ヲ、車ヲ引イテ行ク時ニハ、非常ニ或ハ勞ヲ醫スルノデアリマスケレドモ、併シ未成年者邊リデハ、其位ノコトデ非常ニ疲勞ヲ感ズルト云フトハ、少ナカラウト私ハ一方ニハ思フノデゴザイマス、又實ハ今大谷君カラノ御話デ、酒ハ自分ハ一滴モ飲メヌト云フ御話デゴザイマシタガ、私ハ非常ニ酒ヲ飲ミマス、非常ニ酒ノ毒ト云フコトモ、能ク知ッテ居リマス、ソレデ最近酒ヲ實ハ廢メ

マシタノデアリマシタガ、ナカクヒドク中毒ヲシテ居ルト、醫者カラモ聞キマシタ、之ヲ廢メヤウト云フ考ハ、數年前カラアリマシタガ、ナカク廢メナイ、併シ今ハ丁度半年程デアリマスガ、愈々廢メルト云フ時ノ其苦シイコトハ、ソレハ連モ飲マヌ方ニハ、御話シテモ御分リニナラヌ程デズ、併ナガラ私モ未成年カラシテ、酒ヲ飲ンダノデハナイノデアリマス、矢張少シ強度ノ「ウイスキー」ヲ飲ムトカ、交際上トカ、何トカガ始マリデ、段々ガブ飲ミマシテ、サウシテ多少ノ中毒ヲ起シタノデアリマスガ、殊ニ未成年ノ中カラ飲ムト云フコトハ、尙ホ更中毒ヲ早く起サセ、又殊ニ腦力ノ發達シタ時期ニハ、決シテ之ガナクトモ宜イノデ、ソレデ只今マデ私ガ酒ヲ飲マズシテ、或ハ身體其外ニ多少中毒イタシマシタ時ニ、微シマシテ、ドウシテモ身體ニ害ガアルト著シク感ジテ居リマスガ、其事ハ多クアリマスガ、時間ヲ要シマスカラ、申上ゲマセヌガ、要スルノニ、未ダ飲酒ノ習慣ノ付カザル少年ニ、禁酒ヲサセルト云フトハ至、テ易イコトデ、是ガ少シナリトモ中毒ニ陥ル、中毒マデテ無クトモ、習慣ガツイタ人ニ廢メサセルコトハ餘程困難デアルト思フ、私ガ考ヘテ居リマスニハ、是ハ能ク人ガ申シマスルガ、自分ハ煙草ハ止メ易イガ、酒ハ止メ易イ、酒ハ止メ易イガ、煙草ハ止メ易イト云フヤウニ、色々違ヒマス、併シ能ク考ヘマスレバ、止メ易イト云フコトハ、詰リドラデモ餘計飲ンダ結果デアルト思ヒマス、ドウシテモ中毒ガ伴フタモノハ止メ無イノデ、其人ガ初メカラ飲マ「ナカク」ヲ、決シテ其感ジシ、色々ノ方面デ内務省トモ、段々聯絡ヲ御取リ下スツテ、サウシテ出來ル丈ケノ取締ヲ願フ事ニシテ、兎ニ角此案ハ多年ノ懸案デモゴザイマスカラ、此度私ハ之ヲ通シマス、先ヅ試ミ旁々之ヲ通シタイ、依テ私ハ贊成ヲ致シマス

○子爵清岡長吉君 只今此案ニ贊成ノ御意見ヲ伺ヒマシテ、成程御尤モト存ジマス、併ナガラ酒ガ絕對ニ惡イモノデアラナラバ、或ル一部分ノ人バカリ止メテ、全部ニ直ラナイト云フノハ、ドウ云フコトデアルカ、私ハ之ヲバ禁止スルナラバ、國民一般ニ禁止令ヲ布カシタラ宜カラバ、未成年者ニ限ッテ、飲ムナト云フコトニスレバ、却テ人情トシテ反抗スル、ソレデ又之ヲバ法律デ以テ禁ズルト云フトガ、果シテ宜イコトデアラウカ、ドウカト考ヘマス、只今徳川男爵ノ御話デ、酒ハ飲ンデ宜クナイト云フ御話ハ、御尤モデアリマス、飲ンデ宜イカ、惡イカト言ヘバ、無論飲マナイ方ガ宜イト云フコトハ、常識デ考ヘテモ分リマスガ、併ナガラ適度ニ之ヲ飲ンダナラバ、夫程害ハ無カラウ、畢竟不可イノハ、飲過ギルカラ不可イコトデアラウト思フノデアリマス、ソコデ私ハ今之ヲ俄ニ禁止センケレバ、日本ノ國民ノ現狀ガ、頗

ル危険ノ状態ニ陥ルテ居ルト云フヤウナ有様デハ無カラウト思フデアリマス、先ツ暫ク是ハ教育ノ方面若クハ社會局ノ方ノ御盡力ニ依テ、自發的、自覺的ニ自然ト酒ノ害ヲ知ラ、飲マナイヤウニスルヤウナ方針ニナルヤウニ、御願シタイト私ハ思フ、サウ云フ意味ニ於キマシテ、此案ヲ昨日モ詳シク申上ガト通り、反對スルノデゴザイマハ

○男爵清水資治君 段々贊否ノ御議論ガゴザイマスガ、兎ニ角私ハ此案ハ贊成スル一人デゴザイマスカラ、十分ノコトヲ、今日カラ此案ヲ望ム譯ニハ參リマセヌガ、社會ノ改良ノ促進ノ一ツノ便法トシテモ、此案ヲ假リニモ通過サシテ、世間ニ示サレタ方ガ、將來社會改善ノ上ニ付テモ、大ニ是ガ一ツノ力ヲナスコトト思ヒマス、理由ハ段々是マデ皆サシガ御述ベニナリ、前々カラ之ニハ御議論ノアルコトデアリマス、自分カラハ此案ニ贊成スルト云フコトヲ申シテ置キマス

○三宅秀君 私ハ從前ヨリ種々此案ニ反對シテ居リマシタマシタヤウナ趣旨ヲ以テ、反對イタシタカデアリマスガ、併シ今日社會局ト云フモノモ出來マシタカラ、社會局ノ方デ其範圍ノ中ニ、是ハ加ヘルモノデアラカ、無イカラ御突留メシマシタ處方、警保局ト相待テスルノデ、自分ノ方ノ主管内デハ無イト云フコトデアリマシタ、併シ先刻ノ、是ヨリモモット積極的ニ、内務省ノ方カラ立法シテ、案ヲ御出シナサラスカト云フ質問ニ對シテ、内務次官カラ縷々述ベマシテ、今研究中ダト云フヤウナコトデアアルカラ、サウ致シマシレバ、先ツソレデモ頼ミニ致シマシテ、決シテ満足ハ致シマセヌケレドモ、本員ハ成ル可ク早く其新シイ完全ナル法律ノ出來ルコトヲ、希望致シマシテ、サウシテ之ニ贊成致シマセウカト存ジテ居リマス、今日ハ別ニ長ク述ベマセヌガ、今日マデ申シ來タノト説ヲ變ヘマシタノデ、御宗旨ガ變リマスノデアリマシタカラ、若シ本議場ニ於テ、委員長ガ御報告ニナッテ今マデノ結果ヲ、逐一御報告ニナツタ上ニ、反對者デモ出マシタラ、私ハ進ンデ贊成意見ヲ述ベルヤウニ致シタイト存ジマス、ドウゾソレ丈ケ御含ミテ願ヒマス

○大谷嘉兵衛君 私ハ御隣リ合ッテ、甚ダ相濟マヌ次第デ、平素ハ後ニ附イテ、サウシテ共ニ國家ノ爲ニ盡力シテ居ルノデアリマスガ、其上ニ立ッテサウシテ國家ニ對シテ御隣リマシテ、御盡力サレテ居リマス云フ譯ハ、定メシ御承知デ在ラセラレト思ヒマス、聖訓奉旨會ト云フモノデ、ドウシテモ是デ立タネバナラヌト云フコトニナッテ居リマス、サウシテ一般ニソレヲ聞ナシニ、各地方府縣ハ、御廻シ致シテ居リマス、ソレニ付テ能ク事情ヲ察シテ見ララルト、禁酒法案

ニ反對スル意味ニナリマスルガ、詰リ親ハ飲ム子供ニ、飲マセナイト云フノハ、誠ニ氣ノ毒ダト云フ、其情ト云フモノガ、精神ニ於テ、サウ云フ思召デアアルカト思ヒマス、成ル可クナラバ、ドウゾ御贊成ヲ願ヒマシタラ宜カラウカト存ジマスルデ一言致シマス

○子爵清岡長言君 御採決ノ前ニチヨット伺ッテ置キタイト思ヒマスガ、本法ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行スルト云フコトデアリマスガ、是ハ如何デゴザイマスカ、是デ宜シウゴザイマスカ

○男爵清水資治君 之ヲ施行スルニハ、矢張準備ガ要リマスカラ、政府委員ノ方ニ聞イテ見タラ、七月一日ナラ大概宜カラウト云フコトデアリマス

○男爵神田乃武君 私モ贊成ノ一人デゴザイマス、無イヨリモ増シト云フヨリハ、餘程有效グラウト思ッテ居リマス、喫煙禁止ノ法律ガ出マシテカラ、餘程未成年者ノ喫煙ヲ止メルニ付テ、學校ナドハ、大ニ法律ガアル爲ニ、助カッタト云フデ居リマス、況ヤ飲酒ノ方ハ、喫煙ヨリ取締ガマダ樂ダト云フ、此事ヲ承リマス、尙ホ更私ハ結構ナ法案ダト思ヒマスカラ、贊成イタシマス

○委員長(侯爵蜂須賀正詔君) ソレデ如何デゴザイマセウカ、逐條審議ヲ致シマセウカ、如何デゴザイマスカ

○委員長(侯爵蜂須賀正詔君) ソレデハ全部一括シテ決ラ探リマス、本案ニ贊成ノ御方ハ手ヲ御擧ゲ下サイ

〔擧手者 多數〕

○委員長(侯爵蜂須賀正詔君) 多數デゴザイマス、ソレデハ是デ散會イタシマス

午後三時五十五分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵蜂須賀 正詔君
副委員長 男爵徳川 厚君
委員 子爵清岡 長言君
男爵神田 乃武君
男爵清水 資治君
三宅 秀君
大谷 嘉兵衛君
江原 素六君

政府委員
内務次官 小橋 一太君
内務省社會局長 田子 一民君
内務省衛生局長 潮 惠之輔君
内務書記官 河原田 稼吉君

大正十一年四月十日印刷

大正十一年四月十一日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局